

評価（進捗状況）は次の4段階で実施

- ①全体的に順調
- ②比較的順調
- ③一部に努力を要する
- ④全体的に努力を要する

5 疾病・5事業及び在宅医療

No.	疾病・事業等	施策の展開内容等	主な事業の推進状況	数値目標及び達成状況	評価（進捗状況）	評価理由	課題と今後の取組方針																																																																			
1	がん	1 がん予防の推進 ・正しい知識の普及啓発 ・禁煙支援の体制整備 ・適切な分煙の推進	SNSを活用した道民への健康づくり等に関する情報の発信やがん教育を推進するため、啓発動画の作成やがん予防道民大会を開催するなど、道民に対しがんや生活習慣に係る正しい知識の普及啓発を行っています。 また、禁煙相談やたばこが健康に与える影響に関する普及啓発のほか、小学校等からの依頼に基づき未成年者喫煙防止講座などを道立保健所において実施しています。		③一部に努力を要する	75歳未満がん年齢調整死亡率は、年々減少しているものの、目標値である全国平均値に達しておらず、がん検診受診率も目標値に達していないため	<b>【課題】</b> 検診の受診率に関しては、新型コロナウイルス感染症等の影響により、前回（令和元年度）と比較しても、低い状況となっており、大きな課題となっている。 また、喫煙率は前回調査時点（令和元年度）と比較し、減少しているものの、全国平均を上回っている状況であり、今後一層の取組が必要です。  <b>【今後の取組方針】</b> がん検診の受診率の向上を図るため、市町村や関係団体、企業等の皆様との協働による様々な広報活動や受診勧奨を展開するなどして、取組を一層進めてまいります。 また、たばこをやめたい人が身近な地域で禁煙支援を受けやすい環境づくりに引き続き取り組むとともに、「北海道受動喫煙防止対策推進プラン」に基づき、受動喫煙防止対策の総合的かつ計画的な推進を図ります。																																																																			
		2 がんの早期発見 ・がん検診の普及啓発 ・特定健診との一体的な実施促進等効果的な受診方法の検討 ・がん検診の精度維持・向上	がん対策の推進に関する連携協定締結企業と連携し、オンラインを活用した検診受診促進のためのセミナーの開催やがん検診等に関するリーフレットを企業の家族や顧客へ配布したほか、市町村における検（健）診が始まる前に効果的な受診勧奨ができるよう全道各所で「がんを知る展」を開催するなどの普及啓発を実施しています。 また、がん検診に従事する職員の資質向上のためなどの研修会を開催しています。																																																																							
		3 がん登録の推進 ・普及啓発の実施	がん登録・評価事業（委託）により、道内のがん登録状況を取りまとめて公表しました。また、がん情報の提供も随時行っています。																																																																							
		4 がん医療連携体制の整備 ・がん診療連携拠点病院等がん医療提供体制の整備促進 ・小児がん拠点病院と地域の医療機関の連携体制の構築 ・緩和ケアの推進 ・がん医療を専門に行う医療従事者の育成促進 ・がん診療連携拠点病院の第二次医療圏ごとの整備 ・大学病院は「北海道高度がん診療中核病院」としてがん医療への取り組みを進める。 ・国が指定するがんゲノム医療中核拠点病院等によるゲノム医療の連携体制の構築や道民の理解の促進	がん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院について、国の指定を受けたほか、がん診療連携指定病院の新規指定及び指定更新を行い、がん医療提供体制の確保を図っています。 北海道地域小児がん医療提供体制協議会において、小児がん、AYA世代のがんに関する情報の共有を図っています。 また、道内における小児がん医療及びがんゲノム医療の提供体制について、ホームページでの情報提供を行っています。 なお、令和4年1月から小児・AYA世代のがん患者などに対する「妊よう性温存療法」の治療費助成を開始し、制度を利用する方が増えてきています。また、関係機関と連携し、道民への啓発セミナーや医療従事者のための研修会等を開催しています。																																																																							
							<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標区分</th> <th>指標名(単位)</th> <th>現状値 (R2見直し時)</th> <th>目標値 (R5)</th> <th>R3実績</th> <th>R4実績</th> <th>進捗状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体制整備</td> <td>がん診療連携拠点病院数(か所) *1</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">実施件数等</td> <td rowspan="4">がん検診受診率(%) *1</td> <td>胃</td> <td>34.0</td> <td>50.0</td> <td>-</td> <td>31.8</td> <td>63.6%</td> </tr> <tr> <td>肺</td> <td>37.8</td> <td>50.0</td> <td>-</td> <td>35.7</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>大腸</td> <td>34.6</td> <td>50.0</td> <td>-</td> <td>33.4</td> <td>66.8%</td> </tr> <tr> <td>子宮頸</td> <td>30.7</td> <td>50.0</td> <td>-</td> <td>28.9</td> <td>57.8%</td> </tr> <tr> <td>乳</td> <td>30.1</td> <td>50.0</td> <td>-</td> <td>28.3</td> <td>56.6%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>喫煙率(%) *1</td> <td>22.6</td> <td>12.0以下</td> <td>-</td> <td>20.1</td> <td>全国平均(16.1)以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">住民の健康状態等</td> <td rowspan="2">がんによる75歳未満年齢調整死亡率(%) *1</td> <td>男性</td> <td>99.8</td> <td>全国平均以下</td> <td>(全国82.4) 95.6</td> <td>-</td> <td>全国平均(82.4)以上</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>66.1</td> <td>全国平均以下</td> <td>(全国53.6) 65.8</td> <td>-</td> <td>全国平均(53.6)以上</td> </tr> </tbody> </table>	指標区分	指標名(単位)	現状値 (R2見直し時)	目標値 (R5)	R3実績	R4実績	進捗状況	体制整備	がん診療連携拠点病院数(か所) *1	20	21	21	21	100.0%	実施件数等	がん検診受診率(%) *1	胃	34.0	50.0	-	31.8	63.6%	肺	37.8	50.0	-	35.7	71.4%	大腸	34.6	50.0	-	33.4	66.8%	子宮頸	30.7	50.0	-	28.9	57.8%	乳	30.1	50.0	-	28.3	56.6%		喫煙率(%) *1	22.6	12.0以下	-	20.1	全国平均(16.1)以上	住民の健康状態等	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(%) *1	男性	99.8	全国平均以下	(全国82.4) 95.6	-	全国平均(82.4)以上	女性	66.1	全国平均以下	(全国53.6) 65.8	-	全国平均(53.6)以上
指標区分	指標名(単位)	現状値 (R2見直し時)	目標値 (R5)	R3実績	R4実績	進捗状況																																																																				
体制整備	がん診療連携拠点病院数(か所) *1	20	21	21	21	100.0%																																																																				
実施件数等	がん検診受診率(%) *1	胃	34.0	50.0	-	31.8	63.6%																																																																			
		肺	37.8	50.0	-	35.7	71.4%																																																																			
		大腸	34.6	50.0	-	33.4	66.8%																																																																			
		子宮頸	30.7	50.0	-	28.9	57.8%																																																																			
	乳	30.1	50.0	-	28.3	56.6%																																																																				
	喫煙率(%) *1	22.6	12.0以下	-	20.1	全国平均(16.1)以上																																																																				
住民の健康状態等	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(%) *1	男性	99.8	全国平均以下	(全国82.4) 95.6	-	全国平均(82.4)以上																																																																			
		女性	66.1	全国平均以下	(全国53.6) 65.8	-	全国平均(53.6)以上																																																																			
							*1 「北海道がん対策推進計画」に準拠 *2 目標値の考え方における「現状」は、計画策定時の数値を基本とする。																																																																			

- ①全体的に順調
- ②比較的順調
- ③一部に努力を要する
- ④全体的に努力を要する

## 5 疾病・5事業及び在宅医療

No.	疾病・事業等	施策の展開内容等	主な事業の推進状況	数値目標及び達成状況	評価（進捗状況）	評価理由	課題と今後の取組方針
1	がん	5 医療連携圏域の設定 ・がん診療連携拠点病院による専門的な医療サービスの提供を目指す二次医療圏単位 ・拠点病院等が未指定の7圏域は、14圏域に所在する拠点病院等が第三次医療圏を基本としてカバー	がん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院について、国の指定を受けたほか、道独自のがん診療連携指定病院の新規指定及び指定更新を行い、がん医療提供体制の確保を図っています。 拠点病院等が未指定の圏域についても、近接した拠点病院等と関係機関が連携するなどしてがん医療提供体制の確保を図っています。				【課題】 令和4年8月に見直された国の「がん診療連携病院等の整備に関する指針」に基づくがん医療提供体制の構築  【今後の取組方針】 引き続き、北海道がん診療連携協議会や関係医療機関と連携し、がん医療提供体制の充実に図るための各種取組を推進します。
		6 歯科医療機関（病院歯科、歯科診療所）の役割 ・周術期の患者に対し、拠点病院等と連携して、歯科医療機関が専門的口腔管理を行う取組を推進 ・病診連携や医科歯科連携による、口腔がんに対する適切な歯科医療を提供できるネットワークの充実	がん患者が安心して歯科治療や口腔ケアなどの口腔管理を継続して受けることができるよう、がん診療連携拠点病院と歯科医療機関との連携体制を構築することを目指し、連携協力歯科医師認定のための研修会を開催しました。  ○連携登録歯科医数（R4） 575人  ○認定実績 H29:24人、H30:25人、R3:8人、R4:3人 ※R1, R2は新型コロナウイルスの影響により開催中止			【課題】 がんの化学療法や放射線治療に伴う口腔合併症や術後肺炎の発症予防のためには、がん診療連携拠点病院と歯科医療機関との連携体制が必要  【今後の取組方針】 引き続き、連携協力歯科医師認定に向けた研修機会の確保に努めるとともに、がんの化学療法や放射線治療を受ける患者に対し登録医がいる歯科医療機関の周知を図ります。	
		7 薬局の役割 ・適切な禁煙の相談を受ける取組の推進 ・禁煙補助薬の服薬管理などを通じたたばこを辞めたい人の禁煙支援 ・薬局における薬学的管理と患者への適切な服薬指導 ・薬局における在宅患者に対する医療用麻薬の適切な服薬管理 ・医療用麻薬の円滑な供給を図るための地域の薬局と医薬品卸相互の連携	薬局や医療機関において、「お薬手帳」を交付して医薬品に関する情報提供を行うとともに、服薬状況を手帳に記録することにより、薬剤服用歴の管理や副作用の把握を行いました。 がんの医療連携体制の推進に係る取組として、薬局を活用した在宅医療の推進を図るため、「訪問薬剤管理指導実施体制整備促進事業」、「患者のための薬局ビジョン推進事業」を実施しました。 令和3年8月から始まった認定薬局制度において、がん等の専門的な薬学管理が必要な利用者に対して、他の医療提供施設との密な連携を行いつつ、より高度な薬学管理や、高い専門性が求められる特殊な調剤に対応できる薬局として、専門医療機関連携薬局の認定基準が定められたことから、適切に認定を行っています。			【課題】 専門医療機関連携薬局の認知度向上  【今後の取組方針】 がん患者が、薬局を選択する際に、専門医療機関連携薬局であることを重視できるように、広く道民への周知を行います。	

評価（進捗状況）は次の4段階で実施

- ①全体的に順調
- ②比較的順調
- ③一部に努力を要する
- ④全体的に努力を要する

5 疾病・5事業及び在宅医療

No.	疾病・事業等	施策の展開内容等	主な事業の推進状況	数値目標及び達成状況	評価（進捗状況）	評価理由	課題と今後の取組方針
1	がん	8 訪問看護ステーションの役割 ・がん患者の在宅生活移行に当たっての病院看護師等の医療機関のスタッフと訪問看護師の入院中からの連携 ・在宅療養生活継続のがん患者に対する適切な看護の提供と療養生活の支援によるQOLの維持向上 ・在宅療養生活継続のがん患者に対する治療後の心身の症状等に合わせた適切なケアの提供と看取り等の取組	北海道がん診療連携協議会等において、地域の実情等について情報共有するとともに、道内のがん患者の支援の充実に向けた多職種連携を促進するための研修会を関係機関との共催で実施しました。				<b>【課題】</b> がん患者や家族を支えるため、専門医や病院看護師等の医療機関と訪問看護師や、ケアマネージャー、薬剤師等の多職種による連携体制の構築  <b>【今後の取組方針】</b> 引き続き、北海道がん診療連携協議会等において、情報共有するとともに、地域の実情に応じた多職種連携を促進するための取組の推進に努めます。